

開成南小学校 学校だより

みなみの風



平成
30年
11月



音楽の感動よ、心に届け！ “みなみ風コンサート” 11月16日（金）

芸術の秋深まる季節にふさわしく、今年も”みなみ風コンサート”を11月16日（金）に開催しました。当日は、本当に多くの保護者や地域の方々にお越しいただき、児童たちの芸術発表を愛でいただきました。ありがとうございました。広さには定評のある本校の体育館ですが、それでも毎年あふれんばかりの方々にお越しいただくため、今年度から一脚や三脚等の使用は御遠慮いただき、児童とともに生の瞬間の感動をより共有していただけるようお願いしました。

歌声や演奏のレベルは勿論、音楽を聴く態度、発表する態度なども、非常に高かったと評価しています。

1,2,3年生の一生懸命さがよく伝わってくる演奏や合奏から、足柄上郡小学校音楽会のステージ発表を経験し、「音楽や芸術性の命題の追究」を伝えようと発表に臨む4,5,6年生までの素晴らしいステージングでした。

当日、670名を超える参観者席の隅々まで届き渡り、その場に居た全ての人々やこの日まで指導を続けてきた学年の先生たちの心を魅了し続けたと思います。



「芸術の秋」の終盤を彩るのにふさわしい、「最後の『平成』」を締めくくる、質の高いコンサートでしたね。



STOP the 薬物！



薬物乱用防止教室

5年生 6年生
10月23日（火）

毎年開催していますが、今年は「元神奈川県麻薬取締員」であり薬剤師の本田 正純 氏による講演を行いました。ドラマ等でも御馴染の本物の“マトリ”として勤務されていた方から、ちょっとショッキングで生々しいお話と悪い誘いへの対応が紹介されました。

「薬物逮捕者の8割は治らない」「破壊された脳のシナプス回路は回復しない」「好奇心・興味本位での薬物乱用は当然犯罪になる」「危険な薬物はいつの間にか近づいてくることがある」等、自分を守るための基本的かつ大切なポイントを学びました。

保護者や地域の方等にも多数参加いただき、たいへん意義のある教室が開催できたと思います。



① 1回だけでも「乱用」！

・「薬物」は危険性が高く、たった1回の使用でも心や体を破壊します。

② 乱用が大切な脳を傷つける！

・「薬物」は私たちの素晴らしい「脳」の仕組みを壊します。



③ あなただけの問題ではない！

・「薬物」は乱用により生活や性格を変え、周囲の人々に重大な影響を与えます。

④ 大切な自分を守るために！

・「薬物」は友達からの誘いで近寄ってくることもあります、そもそも進めるような人は「友達」ではありません。



⑤ 悩んだときはまず相談を！

・「薬物」は「断る」ことが大事ですが、困ったり悩んだりしたときは信頼できる大人に相談しましょう。

※ 10/26(金)、「足柄ロータリークラブ」様より、開成南小学校へ図書の寄贈がありました。ありがとうございました。



ステージ上の喝采は格別！ 足柄上郡小学校音楽会

4年生
11月2日(金)

前日〔11/1(木)〕の朝は全校で”音楽朝会”を実施し、開成南小学校を代表して音楽会へ出場する4年生へ、他の全ての学年からエールを送り、参加曲の演奏と合唱の披露を行いました。

今年度改装されたばかりの、隣町にある松田町民文化センターの大ホールに、開成町内2校をはじめ足柄上郡5町の11小学校の参加児童たちが一堂に会し、「音楽」というジャンルで芸術性を認めあったり高め合ったりしました。

今年の開成南小は”大トリ”を務め、圧巻の発表ができました。

収容人員が1000名を超えるホール+本格的舞台の大きなステージで発表を行う経験は、小学生にはあまり無いと思われますが、ステージ上から見た光景や照明の眩しさと熱さ、緊張感等は、かけがえのない体験だったはずです。そして、発表が終わった時に浴びた満場の拍手喝采はどすがすがしいものも無いと思われます。

音楽が御専門で元・中学校の教頭先生を外部講師に指導を受けたり、全員調和を目指し練習を積み重ねたりしてきました。ステージの素晴らしさや心地よさにハマった人は数多いことでしょう！

- 4年生の音楽をさく会
プログラム
1. 始めの言葉
 2. 4年生の音楽
 3. 児童代表の言葉
 4. 4年生の言葉
 5. 校長先生の言葉
 6. おわりの言葉



学校公開日 ありがとうございました！



10月22日(月)
23日(火)



この日は、PTA バザーの物品受付や、5年生のミシンボランティアさんの来校もあり、多くの方々に来校いただきました。ありがとうございました。一学期の学校公開日や先日の運動会など、学校休業日を振り替えての行事もありますが、今回や”みなみ風コンサート”など平日の学校を見ていただく機会も、何度か設定しています。

朝、弟妹の園への送りがてらや、日課のウォーキングの途中、未来の開成南小児童(?)など、ちょっとした折に学校を気軽に覗いていただく絶好の機会であったと感じています。普段の学校を感じていただくには、一番かとも思います。

掲示物や展示物はもちろん、子どもたちの通っている学校の校舎内に「こんなものもあったのか！」などと新たな発見や、校舎から見える周辺の景色を堪能しても十分に面白い秋の一日でした。



季節のたより

「スマホ依存症」は、もはや社会問題になりつつありますが、PCやスマホなどの普及に伴いテレビの視聴が低下する「テレビ離れ」

も同様に若い世代を中心に広まっているそうです。

VTRやHDDなどの動画コンテンツの環境が整っていなかった時代から、紅白歌合戦をはじめとして年末にはつきものの息の長いテレビ番組がいくつかあります。その年の重(十)大ニュースやドラマの総集編、バラエティー番組の「◇時間スペシャル」などは定番でしょう。思い切った企画や制作者、出演者の強い思いが込められ「この時期(年末)のON AIRならば……」という形で許されている、真面目な雰囲気を持った番組も放映されているように感じます。

それらの中で、毎年楽しみにしている音楽番組があります。例年、X'masの前後の日に放映されていますが、放送日や時間が毎年不定であったり事前告知が乏しく、「師走」でもあったりするの、最近では検索して予約録画に頼っています(とは言っても、年内には必ず再生視聴しますが……)。

何度か収録観覧希望にも応募したのですが、当選した試しがありません。今年もまた年末のルーチンワークの一つになるのでしょうかけれど、「年内に終わらせておきたいこと」を慌ただしく考えて実践していくうちに、年の瀬を迎えこの番組を楽しみます。

あまり物事を深く考えずに、目と耳を委ね純粋に感動できるテレビを「いいなあ」と感じる私は、やはりテレビっ子世代なのでしょう。(担当)



クリスマス